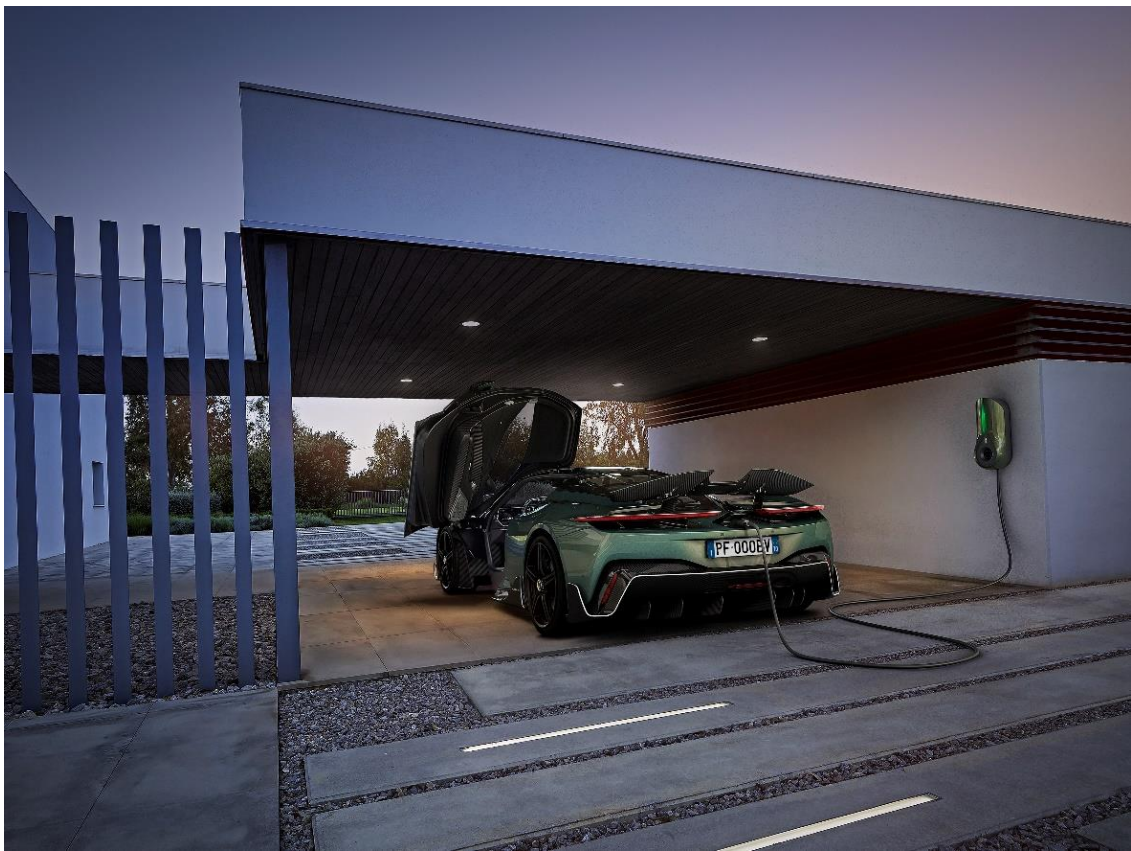




厳しい輸出規制下:2020年10月21日 08:30 (CET)

Battista ハイパーカー オーナーのための 特注ウォールボックス デザインと無料の 充電ポイント



- > Automobili Pininfarina は Green Motion と提携し、Pininfarina SpA デザインによるカスタマイズ可能な専用ウォールボックスを提供
- > 新しい ChargePoint とのパートナーシップにより、5年間の無料公共充電を実現
- > 最新のキーフォブまたはアプリで容易に充電登録

(トリノ、2020年10月21日) Pininfarina SpA デザインの特注ウォールボックスと新しい公共充電パートナーシップにより、Battista ピュアエレクトリック ハイパーカーのオーナーは自宅でも、移動中でも、楽に充電できます。

ラグジュアリーな持続可能性を念頭に設計された専用 Residenza 家庭用充電器は、Battista オーナーが入手でき、オーナーシップ経験にパーソナライゼーションの要素を加えます。ウォールボックスのデザインは Battista のピュア ラインから着想を得ており、お客様がピュアエレクトリックのイタリアン ラグジュアリー ハイパー GT に選んだ色と同じ色で仕上げられます。

有名な電気自動車インフラストラクチャのパイオニアである *Green Motion* との協力により、Automobili Pininfarina のエンブレムを付けた 22 kW の AC ウォールボックス（北米では最大 7.2 kW）は、再生材料とオーガニック材料を使用して製造されています。

Residenza は Battista の 120 kWh リチウムイオン バッテリー パックを 6 時間で完全に充電でき、夜間充電に最適です。WLTP が想定している範囲で 500 km (310 マイル) の航続距離を提供するため、あらゆる場面で毎日使えるハイパー GT となっています。

移動中の充電のために、Automobili Pininfarina は、世界最大級の電気自動車充電ネットワークの 1 つである *ChargePoint* とのパートナーシップを発表しました。このコラボレーションは、Battista オーナーに 5 年間の無制限の公共充電を無償で提供するため、完全にサポートされます。

Battista オーナーは、他の充電ネットワーク プロバイダーとのローミング統合を通じて、北米とヨーロッパの約 115,000 か所の *ChargePoint* ネットワークのほとんどと、133,000 か所を超える充電スポットを利用できます。180 kW の DC 充電システムを使用すると、Battista をわずか 25 分で 20% から 80% まで充電できます。

Automobili Pininfarina の最高製品技術責任者である Paolo Dellacha 氏は次のように述べています。「当社のお客様は *Battista* の究極まで電動化された性能のスリルを堪能すると思いますが、この最新技術で生活を楽しむ必要もあります。そのため、利用できる膨大な数の公共充電ポイントを確保しました。これは *ChargePoint* とのコラボレーションによって可能になりました。

同時に、*Battista* の充電は多くの場合、自宅で行われることになるため、当社独自のウォールボックス デザインはオーナーの好みに仕上げられた特注ソリューションを提供します」

Residenza ウォールボックスは専用アプリから起動でき、このアプリによって Battista の充電をリモートからスケジュールして、充電状態を監視することができます。また、このアプリでは、充電履歴を確認でき、Amazon Alexa または Google Assistant と統合して、さらに便利に利用できます。



プレス リリース

リモートの充電ポイントへのアクセスも簡単です。ドライバーは Battista キーフォブまたはアプリを使用して、ChargePoint ネットワーク内の充電ポイントにリンクできます。この最新フォブには、必要なアカウント情報のすべてがセキュアな RFID チップに格納されるため、充電カードは不要です。

北米のお客様の場合、Residenza ウォール ボックスはテザー タイプ 1 ケーブル (モード 3) を備え、ケーブルを自動的にボックスに巻き取るケーブル管理システムを内蔵しているため、さらに便利です。ヨーロッパのオーナーにはテザー タイプ 2 ケーブル (コイル ケーブル) が提供されます。

終 わ り 。

プレス連絡先

Dan Connell
チーフ コミュニケーション オフィサ
(M) +49 (0) 160 553 0318
d.connell@automobili-pininfarina.com

Christian Scheckenbach
広報およびパートナーシップ コミュニケーシ
(M) +49 (0) 171 265 4094
c.scheckenbach@automobili-pininfarina.com

詳細およびメディア キットについては、以下にアクセスしてください。
automobili-pininfarina.com/media-zone

編集後記

AUTOMOBILI PININFARINA BATTISTA

Battista は、イタリアで設計・製造された史上最強の車になるでしょう。今日の内燃機関を搭載した公道仕様のスポーツカーでは、実現不可能なレベルのパフォーマンスを提供します。1,900 馬力と 2,300 Nm のトルクにより、0-100 km/h 加速 2 秒以内と現行の F1 レースカーを凌駕する速さで走る Battista は、最先端のエンジニアリングと技術をゼロ エミッションで融合させます。Battista の 120 kWh バッテリーは、4 つの電気モーター (各ホイールに対し 1 つずつ) に電力を供給し、1 回の充電で 500 km (310 マイル) 以上の WLTP 航続距離のシミュレーションを行っています。

AUTOMOBILI PININFARINA について

Automobili Pininfarina は、ドイツのミュンヘンに本社を置き、高級車やプレミアムカーブランドの経験豊富な幹部チームを擁しています。イタリアで設計、エンジニアリング、生産される Battista ハイパーカーと将来のすべてのモデルは、Pininfarina のブランド名のもと、世界の主要な市場で販売、サービスを受けることとなります。新会社は、世界で最も持続可能な高級車ブランドを目指しています。



プレス リリース

同社は 100% Mahindra & Mahindra Ltd の出資によるもので、Pininfarina S.p.A. と Mahindra & Mahindra Ltd. の間で商標ライセンス契約が締結され、Automobili Pininfarina と命名されました。Pininfarina S.p.A. は、世界の名車の多くを生産してきた 90 年に及ぶ独自の経験に基づいて、デザインと生産能力をサポートするために活躍することになります。

代表取締役会長である Anand Mahindra 氏、Pininfarina S.p.A. の代表取締役会長である Mahindra & Mahindra、Paolo Pininfarina、および代表取締役会長である Dr Pawan Goenka、Mahindra Racing は、2018 年 4 月 13 日に開催されたローマのフォーミュラ E レースで新車ブランドを発表しました。Mahindra は、2013 年に世界で最も革新的なモーター レース シリーズが始まって以来、すべてのフォーミュラ E レースに参戦し、最先端の「レース ツールド」の持続可能な高性能技術革新の経験を急速に積み上げてきました。

Green Motion について

Green Motion SA は、スイスに本社を置き、急成長を遂げている著名な国際企業です。2009 年以降、電気自動車用の充電システムの設計と生産を行っている先駆的企業です。充電ステーションの製造、充電ネットワークの管理ソフトウェアの設計、充電ステーションの運営を行い、E モビリティのサービス プロバイダーです。Green Motion は、電気飛行機用充電ステーションや自動車産業向けの車載充電器など、ブレークスルー技術を生み出しています。Green Motion SA は、自社の充電ステーション ネットワークを evpass ブランドで運営しています。evpass は、スイス最大のネットワークになり、ヨーロッパの大手ネットワークの 1 つになっています。Green Motion SA によって生産される充電ステーションは、完全にスイス国内で設計・製造されています。Green Motion は、ヨーロッパ、中国、インド、米国、およびイスラエルにも販路を拡大しています。

ChargePoint について

2007 年以来、ChargePoint はビジネスとドライバーの電気への移行を容易にすることに尽力してきました。同社は最大の EV 充電ネットワークと、現在利用可能な充電ソリューションの最も完全なポートフォリオを構築しています。ChargePoint のクラウド サブスクリプション プラットフォームとソフトウェア定義による充電ハードウェアは、一戸建てや集合住宅から、職場、駐車場、宿泊施設、小売店、および各種の輸送車両群まで、あらゆる充電シナリオ向けのオプションを含むように設計されています。現在、1 つの ChargePoint アカウントで北米とヨーロッパの数十万か所の充電施設にアクセスできます。今までに、ドライバーが充電セッションにログした回数は 8,200 万回のほり、約 2 秒に 1 人の割合でドライバーが ChargePoint ネットワークに接続していることとなります。ChargePoint は、すべての人と商品を電力で動かす新しい燃料供給ネットワークを生み出しつつあります。